

相続税法

<本日のスケジュール>

- 13:00～13:30(30分) セミナー
- 13:30～ 質疑応答

※ 13:00になりましたら、セミナーが開始されます。今しばらくお待ちください。

※ 質問は常時受け付けております。「Q&A」ボタンから入力してください。

セミナー内容

- 1 科目の特徴
- 2 本試験の傾向と対策
- 3 9月入学コースの紹介

1 科目の特徴

① 学習内容

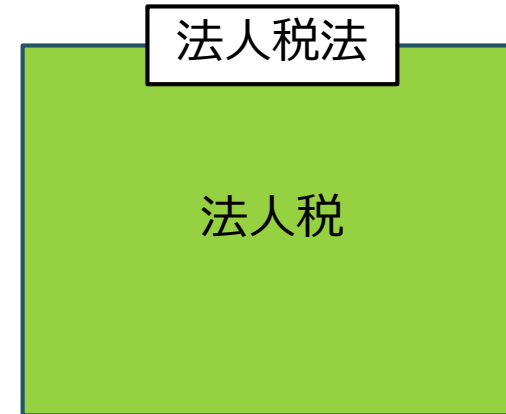
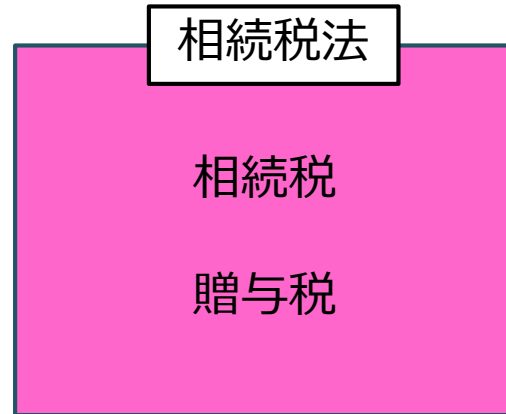
● 相続税法の特徴

相続税法ってどんな
税法なんだろう？



① 学習内容

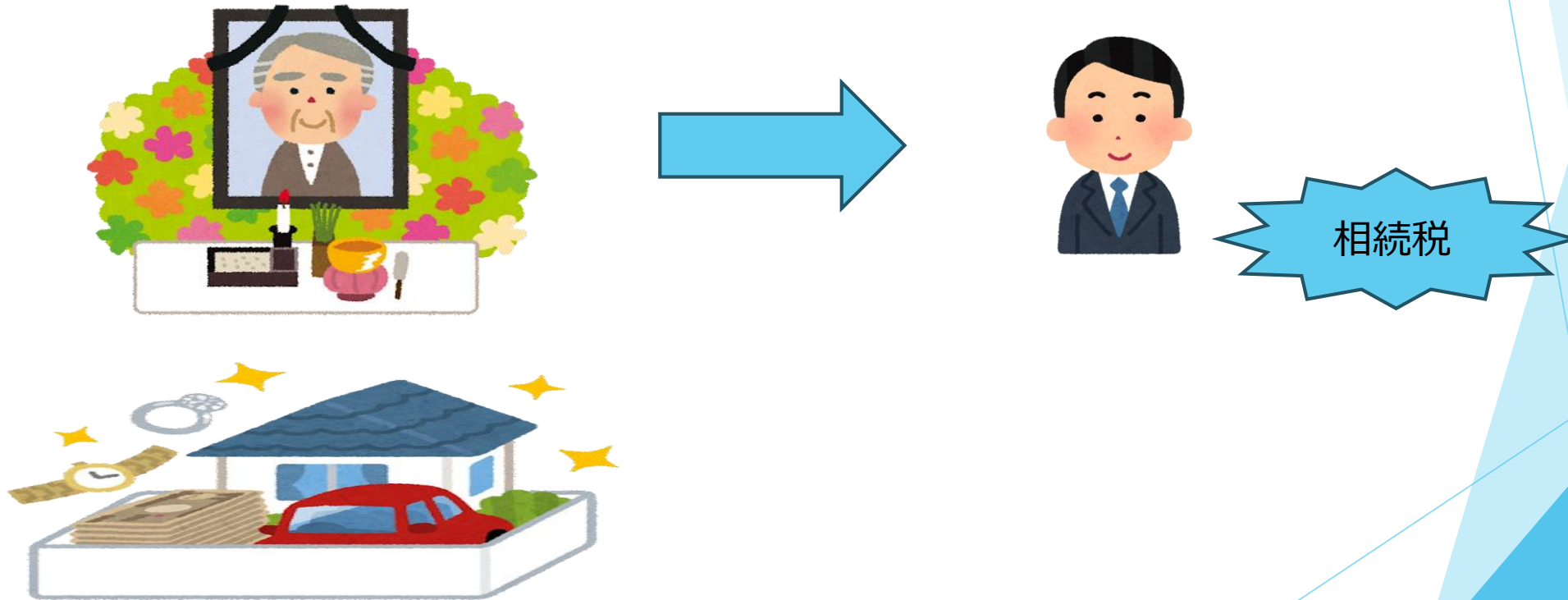
● 相続税法の特徴 一税法二税目



● 相続税と贈与税

＜相続税＞

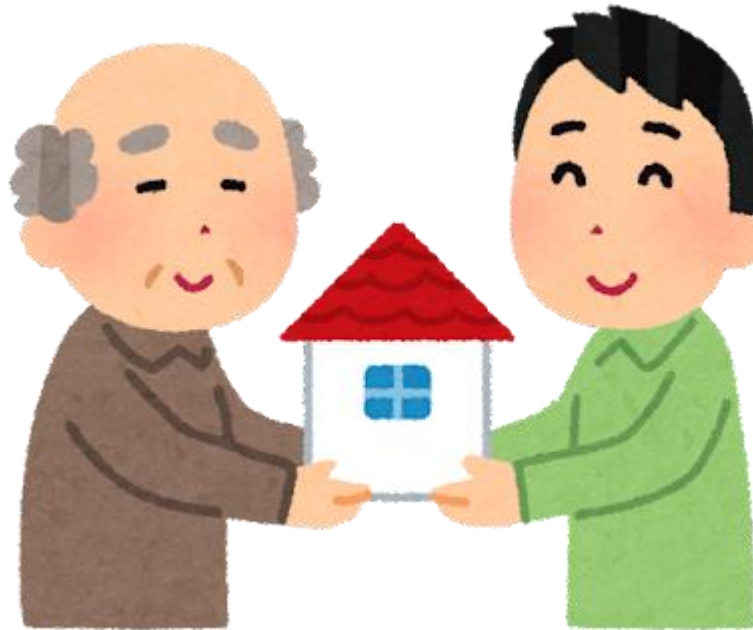
人が死亡したときに、その死亡した人が所有していた財産を
無償で取得した人が納める税金です。



● 相続税と贈与税

< 贈与税 >

生前に、人から財産を無償で取得した人が納める税金です。

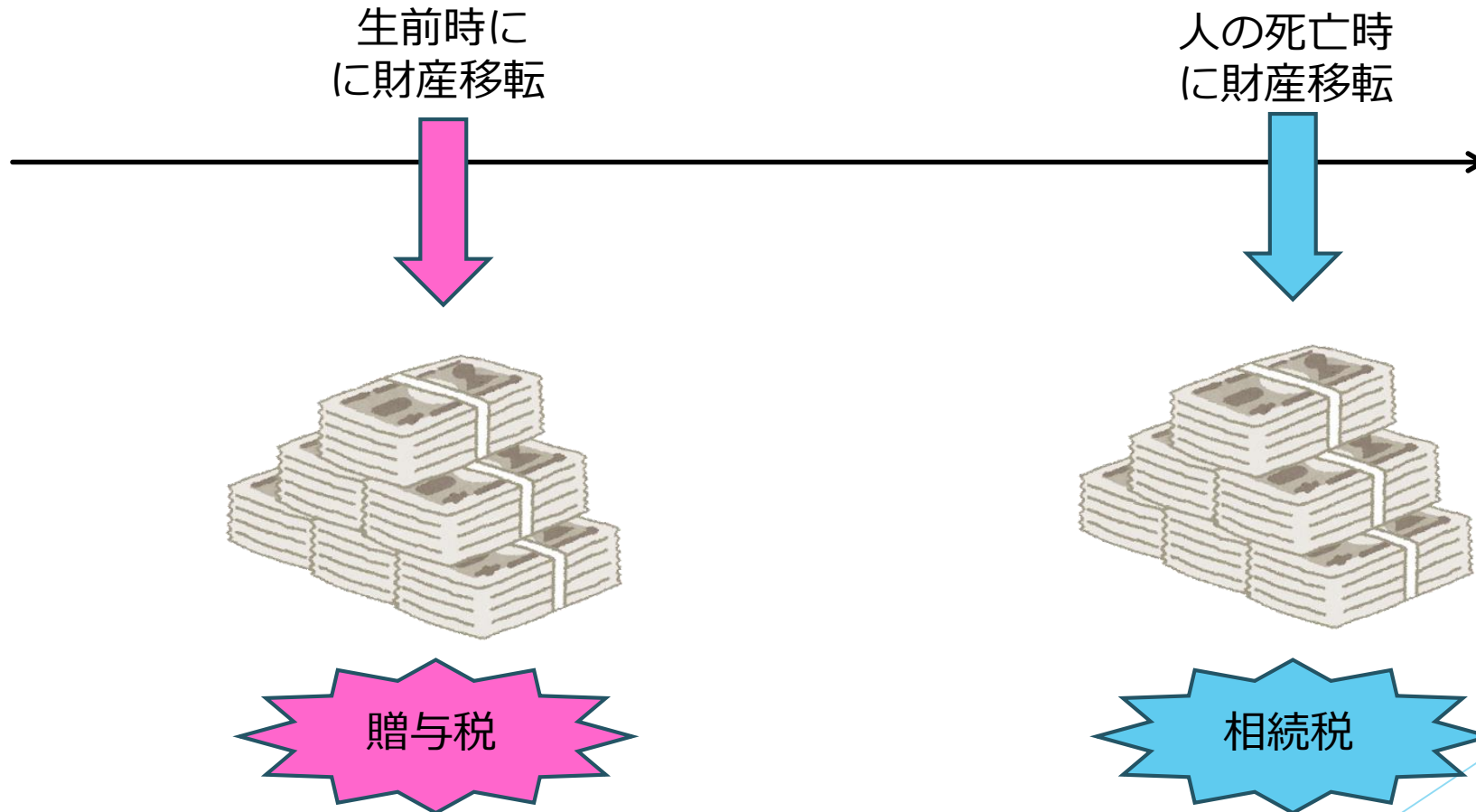


贈与税

● 相続税と贈与税

なぜ**一税法二税目**なのか？

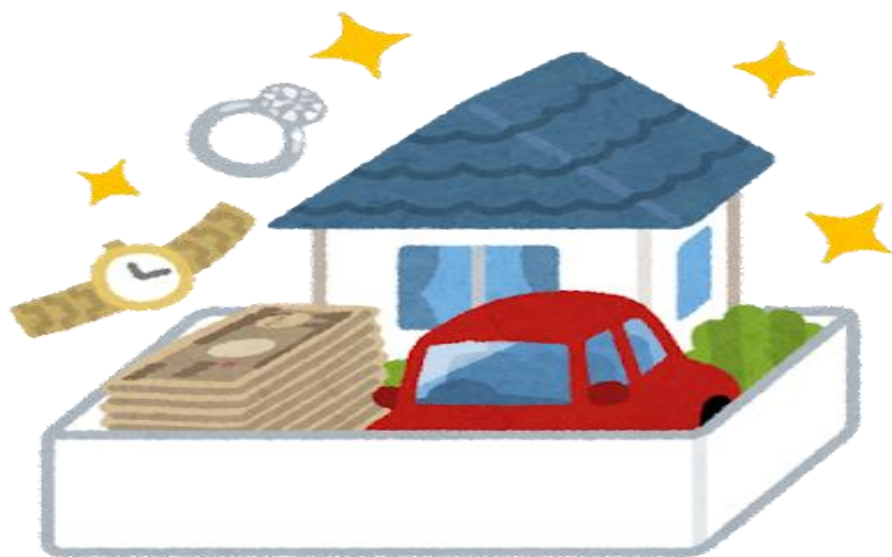
贈与税がないと相続税が機能しない！



② 学習上のメリット（実務との関連性）

● 受験科目として学習すると実務に有効

相続税と贈与税は、無償で取得した財産に課税される税金です。
そのため、取得した財産の評価金額を正確に見積る必要があります。



いくらが適正な課税
金額なんだろう？



② 学習上のメリット（実務との関連性）

● 受験科目として学習すると実務に有効

課税される財産と課税されない財産の判断ができなければ、正しい税金計算を行うことができません。
また、借入金などの負債がある場合の取扱いについても理解しておく必要があります。



墓地



仏壇



銀行借入金
未払医療費
未納税金 等

② 学習上のメリット（実務との関連性）

● 受験科目として学習すると実務に有効

相続税及び贈与税は、財産に対する課税や税金計算の方法が特殊であるとともに、様々な優遇規定が設けられていますので、受験科目としてしっかり学習することで、実務上有用な知識を得ることができます。

配偶者がいると相続税負担がかなり軽減！

土地は継続利用する親族が取得すると相続税負担がかなり軽減！

生前贈与を有効活用すると相続税負担がかなり軽減！

●相続税・贈与税は、税理士として必須の知識！

税制改正に伴い、平成27年1月1日から相続税及び贈与税の計算方法が変わり、平成29年4月1日から納税義務も変わりました。これらの改正により相続税を納めなければならない人が大幅に増加しました。

一方で、相続税及び贈与税に関する知識を持っていれば、予め納税額を少なくする対策を立てることができます。

近年の高齢化や事業承継・生前の贈与のプランニングなどにより、相続税法に対する注目は高まっており、税理士としてこれから活躍していく場合、相続税・贈与税は避けては通れません。

③ どのような方に向いているか？

国税三法であるため、所得税法・法人税法に次ぐボリュームですが、会計の知識との関連性が薄いため、**会計科目が苦手**という方でも受講しやすい科目です。

そのため、「会計の知識がないけど税法の学習を始めたい」「単純に相続税法の知識が欲しい」という方にもオススメできる科目です。

また、資産税という括りで考えると、所得税法と関連している部分もあるため、所得税法を学習したことがある方や、これから所得税法も受けようと考えている方にもオススメです。

2 本試験の傾向と対策

① 受験者数・合格者数・合格率の推移

	平成30年 (第68回)	令和元年 (第69回)	令和2年 (第70回)	令和3年 (第71回)	令和4年 (第72回)
受験者数	3,089人	2,897人	2,499人	2,548人	2,370人
合格者数	363人	338人	264人	325人	336人
合格率	11,8%	11,7%	10.6%	12.8%	14.2%



② 出題傾向・難易度・ボリューム

●理論

(1) 出題傾向



2問形式となります。

規定をそのまま記述する「個別理論」、
各規定のつながりを問う「応用理論」、
具体的な事例から適用関係を問う「事例理論」があります。
近年は「事例理論」の出題が多くなっています。

(2) 難易度（合格ライン）・ボリューム



難易度・ボリュームは年によって異なりますが、近年の難易度は標準～やや難しく、ボリュームは標準～やや少ない傾向にあります。そのため、解答項目をきっちりと記述する精度が求められる試験であると言えます。全体の予想合格ラインは高めになる傾向にあります。

●計算

(1) 出題傾向



納付すべき相続税額を求める総合問題が 1 題出題されます。

(2) 難易度（合格ライン）・ボリューム



近年は、難易度・ボリュームともに標準で比較的解答しやすい問題となっています。

しかし、資料を注意深く読まないと間違えてしまうような問題でもあるため、丁寧に問題文を読む必要があります。

全体の予想合格ラインは高めになる傾向にあります。

③ 本試験対策（学習のポイント）

●理論

理論は、まず規定を理解し定期的に読むことで定着を図ることがポイントです。

計算とリンクさせて覚えることで計算の知識の確認をすることもできるため、個別理論の暗記と計算の知識の定着を同時に進めていくのが理想です。

そのためにも、年内は計算の知識をしっかりと身につけることになります。

● 計算

計算はパターン化しているため、トレーニングや実力テストを何度も繰り返し解答しながら自身の解答手順を確立させることが大切です。

それと同時に、間違えてしまった論点を個別に克服していくことで、個々の論点の復習と総合問題の解答を行うことができます。

●ここがポイント！～始めが大事！～

相続税法は会計科目とつながりが薄く、かつ、専門性が高い科目です。そのため、「学習のペースが掴めない」「会計科目や他の税法のときの学習方法だとうまくいかない」という悩みを、誰しも一度は抱えるものと思います。

そのような時は、講義前後、質問メール・質問電話等で講師に少しその悩みを話してみてください。話しているうちに必ず解決法が見えてきます。

うまく我々講師を使って自分なりの学習方法を早い時期に確立することが合格への第一歩になります！

講師一同、全力でサポートします。一緒に楽しく学習しましょう！

3 9月入学コースの紹介

【初学者向けコース】

基礎マスター+上級コース

簿記の学習経験がない方・ 日商簿記3級の学習から期間が空いた方	2023年				2024年							
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
	基礎期				応用期				直前期			
基礎マスター+上級コース消費の受講前に 税理士スタート講座の受講が必要になります P21	インプット 相続 【基礎・応用講義】180分×28回				相続 【上級講義】180分×17回				相続 【直前対策講義】180分×9回			合格情報講義(1回)
	アウトプット 相続 【実力テスト】180分×4回				相続 【上級演習】180分×13回				相続 【実力完成答練】180分×6回 【直前予想答練】180分×3回			全国公開模試(1回)
												第74回税理士試験

<カリキュラム>

基礎期 (9～12月)	基礎論点を徹底的にインプット
応用期 (12～4月)	講義回で基礎論点の再確認と応用論点の習得、演習回で解答テクニックを習得
直前期 (5～7月)	基礎期・応用期の学習項目の総まとめ + 答案練習

3 回転学習カリキュラムで知識をしっかりと定着！

<使用教材>

基礎期 (9～12月)	応用期 (12月～4月)	直前期 (5月～7月)
基本テキスト	上級テキスト	直前対策テキスト
トレーニング	上級トレーニング	理論マスター
理論マスター	理論マスター	理論ドクター
ミニ・実力テスト	理論ドクター	答練
	上級演習	全国公開模試

【受験経験者向けコース】 年内上級演習＋上級コース

2023年				2024年								
9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
基礎期				応用期				直前期				第74回税理士試験
インプット				相続 【上級講義】180分×17回				相続 【直前対策講義】180分×9回		合格情報講義 (1回)		
アウトプット	相続 【年内上級演習】160分×13回			相続 【上級演習】180分×13回				相続 【実力完成答練】180分×6回 【直前予想答練】180分×3回		全国公開模試 (1回)		

年内上級演習＋上級コースは、受験後の自己採点で合格ボーダーライン前後の方を対象に、万が一に備え、受験時の実力を維持するためのコースです。
定期的に問題演習を行うことで、実力の維持、暗記した理論のレベル維持を図ります。

<カリキュラム>

基礎・応用期 (9～12月)	アウトプット(年内上級演習)を通じて 基礎・応用論点を確認、実力維持を図る
応用期 (12～4月)	基本・応用論点の確認 + アウトプット(上級演習)
直前期 (5～7月)	税制改正・特殊論点对策、 + アウトプット(答練)

<使用教材>

基礎・応用期 (9～12月)	応用期 (12月～4月)	直前期 (5月～7月)
理論マスター	上級テキスト	直前対策テキスト
年内上級演習	上級トレーニング	理論マスター
	理論マスター	理論ドクター
	理論ドクター	答練
	上級演習	全国公開模試

<このような方にオススメ！>

第73回税理士試験の自己採点の結果が、TACの公表しているボーダーラインまで5点程度及ばず、第74回税理士試験に向けて実力維持を図りたい方

第73回税理士試験の自己採点の結果が、TACの公表しているボーダーラインまで10点程度及ばず、かつ、これまでの受験指導校での答案練習成績がおおよそ平均点以上であった方

<科目変更制度> ～合格していた場合も安心！～

11月末の合格発表後、一定期間、受講科目・受講コースが変更できる制度をご用意しています。

「年内上級演習＋上級コース」で学習していた科目が11月末の合格発表で合格していた場合も、この制度を利用して12月以降から次の科目の学習に進むことができます。

税法の学びはじめてからスタート!

税法実務講座

税法入門+申告書作成 特別割引

「税法入門+申告書作成」は税法の知識ゼロの方に向けて、税法のイロハ、手続き、申告書の作成方法までを体系的に身につけ基本的な申告書を作成できるようになるための講座です。

キャンペーン期間

2023年

7/3(月)~9/27(水)

●各科目

法人税・所得税・消費税：各12回
相続税：全10回 約120分/回

●内 訳

【税法入門】各4回
【申告書作成】法人税・所得税・消費税：各8回
相続税：全6回

●受講料

教材費・消費税10%込

[学習メディア]  ビデオブース講座  Web通信講座

科目	コースNo.	クラスNo.	通常受講料	キャンペーン 受講料
法人税	240861	ビデオブース 講座 P21参照 Web通信講座 W1	¥49,000	¥45,000
所得税	240862		¥49,000	¥45,000
相続税	240863		¥40,000	¥36,000
消費税	240864		¥49,000	¥45,000
4科目セット	240865		¥184,000	¥169,000

通常受講料より
¥4,000 割引

4科目セットは
さらにお得!

HPで学習内容や
講義・教材の
確認できます。



※当キャンペーンは、FP継続教育研修の
対象外となります。

※受講期限はビデオブース講座、Web通
信講座ともに2024年7月末日までと
なります。

※税法入門+申告書作成の学習内容に
関する質問方法につきましては、税法実
務講座の受講ガイドでご確認ください。